

# 教育研究所紀要

第31号

2013年3月

追手門学院大学教育研究所

ISSN 0915-2075

Bulletin  
of  
Institute for Educational Research

Vol. 31

March 2013



Institute for Educational Research, OTEMON GAKUIN UNIVERSITY  
2-1-15, Nishi-Ai, Ibaraki, Osaka, JAPAN

# 追手門学院大学教育研究所紀要

## 第31号 (2013年 3月)

---

### 【特集：学生中心の大学づくりを推進するための教育実践】

文章表現コンクール「青が散る」Award 短詩の部 「追手門ジャック（惹句）」の取り組みについて .....	梅村 修	1
大学生の就職活動とキャリア教育における企業理解 .....	吉村 大吾	17
「学生中心」の大学は当たり前の話では？ .....	藤原 英賢	25
対話型授業の自己点検と改善（1） .....	古川 隆司	33
自律学習におけるメタ認知ストラテジーの指導に向けて -「学習記録」と「授業アンケート」の実践- .....	佐藤 恭子 権 瞳 Alan Bessette 有馬 淑子	40
学び続ける姿勢を育む教育実践 -コミュニケーション演習を通じて- .....	田上 正範	49

### 【自由論文】

高島鞆之助 大正5年1月11日 .....	三崎 一明	55
大学の授業改善 -実践からの省察- .....	東 正訓	82
<hr/>		
2012年度教育研究所彙報 .....		93
2012年度活動のまとめ		
2012年度活動記録		
2012年度所員・研究員名簿		
編集後記		

## 執筆要項

### 1. 原稿の構成

- 1) 掲載形態は①特集論文②自由論文の、①②いずれかであること
- 2) タイトルは日本語のみの表記とする（要約は不要）
- 3) 所属名  
学校名または学部・学科または所属課・事務室、職名（教員の場合）、執筆者名
- 4) 本文・注・文献（仕上がりはB5判）  
400字詰め原稿用紙35枚程度  
（1ページ43字×33行＝1,419字、表題等のスペース（9行分）も含め、原則として10ページ以内。図表等で10ページを超える場合は事前に相談。）  
文中表記について、句読点の仕上がりは「、」「。」とする  
注釈の形式は、脚注・文末いずれも可。他に基準は設けない。  
参考文献の記載は、文末のみ可。他に基準は設けない。
- 5) 図表、写真の使用について  
原則として版下図を提出すること  
他からの引用については、必ず執筆者が許諾手続きをとること

### 2. 連絡先：追手門学院大学教育研究所

- 1) デジタル原稿の場合、電子メール（添付ファイル形式）、CDまたは、FD（フロッピーディスク）
- 2) プリントアウトしたものを1部（A4判）提出する
- 3) CD、FD（フロッピーディスク）は原則として返却しない

### 3. 原稿の校正

- 1) 原稿の校正は2回までとする
- 2) 校正時の執筆者による大幅な加筆・修正は認めない

### 4. その他

著作権は追手門学院大学に帰属し、刊行後本学ホームページ上で公開します

---

---

## 追手門学院大学教育研究所紀要 第31号

2013年3月25日発行

発行者：追手門学院大学教育研究所

〒567-8502 茨木市西安威2丁目1番15号

TEL：072-641-9659

編集者：梅村 修

印刷所：協和印刷株式会社

〒615-0052 京都市右京区西院清水町13

TEL：075-312-4010

---

---